

平成 28 年 3 月 31 日

5 2 4 個

## 豊島区の子供達からランドセルがアフガニスタンの子供達へ

豊島区の子供達の思い出と思いやりいっぱいのランドセル 524 個がアフガニスタンの子供達に贈られる。

豊島区教育委員会は、(株)クラレが主催する「ランドセルは海を越えて」キャンペーンの趣旨に賛同し、使用し終わったランドセルについて、アフガニスタンの子供達への寄付を区立小中学校の児童・生徒・保護者へ呼びかけた。

区立小学校の卒業式が行われた 3 月 25 日には、区立小中学校に 524 個のランドセルが集まった。

区立目白小学校（目白 2-11-6）では 48 個のランドセルが集まり、今月、同校を卒業した吉田莉恩（りのん）さんは「困っている子どもたちの助けに少しでもなればと思いランドセルを贈りました。大切に使ってほしい」とメッセージを送った。

集まったランドセルは、横浜港で検品後、船便でアフガニスタンへと出発する。

区教育委員会によると、同キャンペーンに自治体が協力するのは東京都内では初めてとのこと。担当の兒玉辰哉庶務課長は「皆さんの優しい気持ちから予想を超えるランドセルが集まり、子供達の思いやりに感謝したい。アフガニスタンの子供達の就学に役立ててほしい」とその思いを語っている。

参考：HP「ランドセルは海を越えて」<http://www.omoide-randoseru.com/home.html>

ランドセルは、公益財団法人ジョイセフを通じてアフガニスタンへ贈られる。

寄付されたランドセル（目白小）



贈るランドセルを手にする児童たち

